【概要（目的）】

・里親になりたい人が、保護動物を探し、里親に立候補。

・団体が里親を決定できるWebサービス。

~~・（劣後）個人が保護した動物を保護団体に渡すことができる。~~

【アクターの設定】

・相手の設定（金を払う人）

保護団体

→引き取り成立で払うパターン、アクセス数で払うパターン

・相手の設定（実際に使う人）

里親候補（不特定多数）

→個人差は？：動物に対する知識、飼育の知識、飼育に使える費用、動物の好み、里親への興味

→どんな情報が必要か（IN）：

「個体情報」：保護されている動物の種類、推定年齢、性別、保護時の状況、性格、健康状態、ワクチン接種状況、マイクロチップ有無、避妊施術状況、写真

「種類の情報」：動物の種類ごとの特徴、飼育上の注意、大体の費用感

「飼育の情報」：飼育する上での心がまえ、世話の基本ノウハウ（タイトル、説明文、イメージ、動画リンク、etc..）

「団体情報」：名前、電話番号、E-mailアドレス、所在地、（代表の情報）、メッセージアプリの情報（Instagram、Line、Threads、X、Face Book、etc..）、預かっている個体情報

「サイト運営団体情報」：理念とか？

「引き取り後の生活」：他里親の情報、体験談、引き取られた個体情報

保護団体

→個人差は？厳格な管理か

→どんな情報が必要か（IN）：

「里親候補情報」：年齢、性別、名前、住所、電話番号、E-Mailアドレス、年収、住居の間取り（十分な広さが備わっているか）、家族/同居人構成（面度見れる人数）、動物の好み

「個体情報」：上記の「個体情報」にプラスして、「里親候補情報（N）」

「サイト運営団体情報」：名前、電話番号、E-mailアドレス、所在地、（代表の情報）

【機能一覧の作成】

・利用者が団体/里親候補か判別する：団体/里親候補

→ログイン（ID/Pass）

→IDの入力、Passwordの入力

→承認

or →不承認

→IDとPassの照合

→ログイン情報を作成（設定か入力か何でも良い）

・個体情報の登録：団体

→個体の情報入力/更新/（削除）

・個体情報一覧表示：団体/里親候補

→個体情報の参照（N）

・個体情報の表示：団体/里親候補

→個体情報の参照（1）

・動物の種類の情報一覧表示：団体/里親候補

→種類の情報の参照（N）

・動物の種類の情報表示：団体/里親候補

→種類の情報の参照（1）

・団体情報の登録：団体

→団体情報の入力/更新/（削除）

・団体情報の表示：団体/里親候補

→団体情報の参照（1）

・飼育情報の表示：団体/里親候補

→飼育情報ページの描画

・里親候補情報の登録：里親候補

→里親候補情報の入力/更新/（削除）

・里親候補情報の表示：団体/里親候補

→里親候補情報の参照（1）

・個体情報に里親候補情報の追加

→個体情報の参照（1）

→里親候補情報の参照（1）

→個体情報の更新

・里親の決定

→個体情報の参照（1）

→里親候補情報の参照（1）

→個体情報の更新

・外部アプリへの遷移：団体/里親候補

→（Line、Threads、X、Face Book、etc..）

・個体情報の検索：団体/里親候補

→個体情報の参照（N）

・個体情報一覧の絞り込み：団体/里親候補

→種類の情報の参照（N）

（リンクにするか）

・個体情報に応じた種類情報の表示

→個体情報の参照（1）

→種類の情報の参照（1）

・個体情報の通知：団体

→個体情報の参照（1）

→里親候補情報の参照（N）

→通知する相手の選択※自動でも可

→通知

・体験談の表示：団体/里親候補

→引き取り後の生活（N）

・サービスイメージの作成

→画面フロー図（サービスフロー）

→画面イメージと遷移フロー

→パワポイメージ作成

・アクティビティ図

・業務フロー

・システムのコンセプト明確化

→アプリ、FW（bootstrap、htmlなど）、Resouce、プラットフォーム、インフラ（AWSなど）

→html/JavaScript/css、